

国際セミナー「モバイル・ビッグデータの交通計画への活用」

～日 ASEAN 交通連携プロジェクト～

運輸総合研究所 奥田哲也 専務理事 挨拶

ご紹介いただきました、運輸総合研究所の専務理事の奥田でございます。

本日は、多くの皆様方にこの国際セミナーをご参加いただきまして、誠に有難うございました。また、ご参加いただきましたご来賓、ご講演者、ASEAN 各国および ASEAN 事務局の皆様にご心より感謝申し上げます。

本日のセミナーでは、普及の進む携帯電話のモバイル・ビッグデータ（MBD）を活用した交通統計の構築への展開や交通分野のみならず、観光分野などへの応用など、様々な可能性についても理解が深まったと思います。

一方で、活用の前提となる MBD の入手については、個人情報保護の観点からの課題がありますが、その課題への取組みは MBD 入手のために重要であり、紹介させて頂いたデータ利用に関する日本の取組みがご参考になればと思います。

本日のセミナーは、アークム前運輸大臣からもご紹介頂きました、日 ASEAN 交通連携プロジェクトの一部を構成するもので、MBD の活用について日本の有する知識や経験を提供するとともに、タイでの観光分野への活用の可能性、ASEAN 各国の取組状況など、日本と ASEAN 諸国の交通・運輸・観光分野における連携協力の姿をまさしく現しているセミナーであったと思います。

セミナーを通じ、今後とも日 ASEAN の交通連携協力が行政分野のみならず、学術・研究の分野や民間レベルでも進展して行くことを祈念いたします。

そのような交通連携協力に関し、冒頭、宿利会長から、ASEAN 地域における活動の拠点として、バンコクに活動拠点を創設するとの紹介がありました。運輸総合研究所としまして、この活動拠点を活用し、タイ王国を含む ASEAN 地域における交通・観光分野の国際的な研究・調査活動、情報発信や関係政府・研究機関との連携・交流に努めてまいりますので、

皆様方のご指導・ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

結びにあたり、本日参加いただきました皆様にとって、本セミナーが有用なものであったことを願うとともに、皆様のご健勝を祈念し、閉会の挨拶といたします。

以 上